

# 介護保険事務士養成上級講座と同認定試験の概要

この講座は、社会人向けに構築した講座と認定試験です。受講と受験はセットになっています。

項目	内容説明
1. 養成目標	介護保険制度に精通し、介護事務担当者に必須の介護給付費請求の知識と技術ならびに実務業務として必要になる労務管理、指定申請、コンプライアンス、税制関連法律等の幅広い実務知識を習得する。
2. 仕上り像	介護給付費請求のスペシャリストで事業所ならびに施設管理者の業務のフォローできる人材
3. 講義内容	<p><b>【基礎】</b></p> <p>1章 介護保険制度の創設 2章 介護保険制度の創設 3章 ケアマネジメント 4章 コンプライアンスの実際 5章 労務管理 6章 介護報酬等にかかる税制 7章 障害者自立支援法の概要</p> <p>参考資料 [介護保険法 (抄)]</p> <p><b>【実務】</b></p> <p>1章 共通事項 2章 居宅サービス 3章 地域密着型サービス 4章 施設サービス 5章 介護給付費と請求方法</p> <p>参考資料 [Q&amp;A]</p>
4. 教材	<p><b>【テキスト】</b> ①介護保険事務士養成講座上級コース [基礎編] ②介護保険事務士養成講座上級コース [実務編]</p> <p><b>【補助教材】</b> ①介護給付費単位数等サービスコード表、 ②練習問題集</p>
5. 特色	<p>①介護給付費請求の知識だけでなく、実務業務として必要となるすべてを学習。 ②介護保険事務士養成上級講座と同認定試験がセットになっている。</p>